

MECHATROLINK News は、協会から会員の方へMECHATROLINKに関する最新情報をお伝えします。

### 2005年の活動と2006年の計画

MECHATROLINK協会は、その前身の組織も含めて約3年が経過しました。

会員企業は146社になり、対応製品も103製品(自社用途含む)にまで増えてまいりました。

また2005年のトピックとしては、SCF展に協会のブースを出展し、MECHATROLINKを多くのお客様に知っていただくことが出来たと思います。

2005年は主に以下の活動を行いました。

- 1) オートレビュー新聞で協会設立の特集号掲載 10月5日
- 2) システムコントロールフェアブース出展 11月15～18日
- 3) WEBリニューアル 2月10日
- 4) 技術分科会 SEMI分科会活動開始 3月29日～
- 5) MECHATROLINK-Ⅲ仕様策定会議 第2回 2月28日

特に2月にリニューアル致しました、協会ホームページは情報発信のツールとして今後も活用して行きたいと考えております。

2006年は、さらに多くのユーザ様にMECHATROLINKを使用して頂く為に、以下の項目を目標に活動して行きたいと考えております。

- 1) 半導体・液晶市場でより使い易い環境を提供する為、SEMI規格対応
- 2) 世界的活動を推進する為に、米国、欧州、韓国、中国で海外支部を立ち上げ
- 3) セミナー・展示会により、MECHATROLINKを広くPR
- 4) WEB、メルマガ、NEWSなどにより情報を積極的に発信  
特に海外支部の立ち上げにより、現在の日本を中心としての広がりをさらに世界へと展開して行きたいと考えております。  
MECHATROLINKは、会員の皆様と協会の協業により、世界的なモーションネットワークのデファクトスタンダードになるように、今後も活動して参ります。皆様のよりいっそうのご協力をよろしくお願い致します。

### MECHATROLINKセミナーを開催

4月4日に東京にて、MECHATROLINK-Ⅱ対応製品の採用を検討されている方を対象とした紹介セミナー、及び、

MECHATROLINK協会会員殿向けとしてMECHATROLINK-Ⅱ対応製品の開発をご検討、ご予定のある方を対象に、MECHATROLINK-Ⅱ開発者向けセミナーを開催しました。

紹介セミナーではMECHATROLINK協会、MECHATROLINK-Ⅱについてのご紹介を行いました。

開発者向けセミナーにおいては、技術資料の内容を中心にハードウェア/ソフトウェアについて、及び開発上の注意点等についてご紹介しました。参加者の方々はMECHATROLINKについてご理解いただけたと思います。

今後も継続してセミナー企画を行っていく予定です。次回のセミナーは秋頃に大阪での開催を予定しております。詳細が決まりましたらMECHATROLINK協会サイト(<http://www.mechatrolink.org/>)に掲載いたします。皆様のご参加をお待ちしております。



セミナー風景

## SEMI規格取得タスクフォース開設

- ・SEMI規格E54.XX取得タスクフォース開設
- ・SEMI I&C委員会で承認!

MECHATROLINK協会は更なるオープン化を目指しSEMI規格センサアクチュエータネットワーク(SAN)E54を取得することを決め活動を開始しました。

2006/04/07 SEMI I&C(Information and Control)委員会でMECHATROLINKスタンダード取得の為にタスクフォース開設を動議し、満場一致で承認されました。

タスクフォースの名称は

SANCS-M(Sensor Actuator Network Communication Standard for MECHATROLINK)です。

このタスクフォースは、今から約1年間、活動を行いE54.XXの取得を目指すこととなっています。

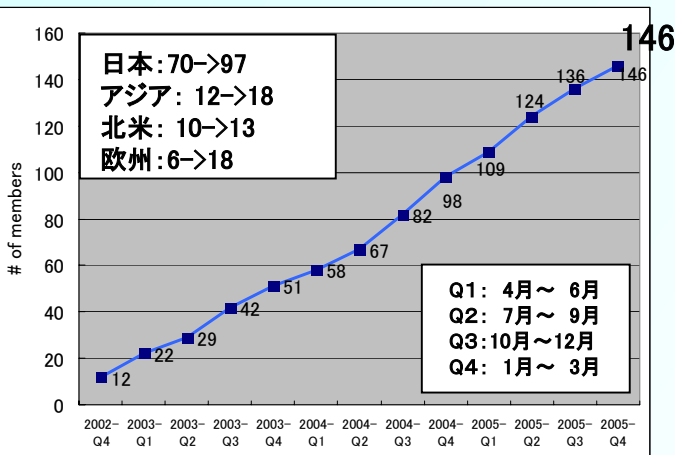
E54.XX取得することは、半導体製造装置CDM、SDMIにおいてのSANIによる操作、通信を可能とするためのMECHATROLINKプロトコルのスタンダード仕様(NCS)を確定することとなります。

MECHATROLINKを半導体製造装置の搬送、駆動、I/O機器の制御にスタンダードとして容易に利用でき、本ネットワークを通しての各装置の制御、駆動、センシング等の能力アップが期待できます。さらに高級なAPC等をも考えられ、ナノテクノロジーを必要とするリソグラフィーツールのような装置においても同期性を持ち、かつフィードバック/フィードフォワードを含めた機構制御を実現できます。

我々はこのタスクフォースを完遂し、さらにグローバルな使いやすいモーションネットワークを目指していくと同時に更なるMECHATROLINKの広がりを期待しています。

## MECHATROLINK協会会員数推移

98社(2005年4月) ⇒ 146社(2006年3月) 48社増加!



## スレーブ用ASIC発売開始

この度、MECHATROLINK-IIスレーブ専用ASIC JL-052Cが発売開始されました。これまではマスタ機器、スレーブ機器の両方に使用可能なMECHATROLINK-II用ASIC JL-080のみが提供されていましたが、スレーブ専用品としてJL-052Cが追加されました。JL-052Cは低消費電(MAX50mA/3.3V(25°C))、ローコスト、小サイズなASICであり、スレーブ機器開発に適しています。

又、その他物理層回路(D/R、パルストランス、コネクタ等)は、JL-080と同じ物を使用可能です。ソフトウェアについては、JL-080と同様にJL-052専用ドライバソフトも準備しております。

|        | JL-052C                         | JL-080B      |
|--------|---------------------------------|--------------|
| ホストI/F | 8 or 16bit (マルチプレクス or セパレートバス) |              |
| 動作クロック | 15 MHz                          | 40 MHz       |
| 電源電圧   | 3.3 V単一                         | 5 V単一        |
| パッケージ  | TQFP (100ピン)                    | TQFP (144ピン) |
| 外形(mm) | 14□                             | 20□          |
| 使用用途   | スレーブ                            | マスタ/スレーブ     |
| RoHS対応 | 対応済み                            | 対応済み         |

※販売価格、納期等については(株)安川電機へお問合せください。

## お問合せ先

MECHATROLINK協会へのご入会、その他のお問合せは以下までお願いします。

## MECHATROLINK協会

電話 : (04)2962-7920  
 FAX : (04)2962-5913  
 e-mail : mma@mechatrolink.org  
 URL : <http://www.mechatrolink.org/>

## 今後のスケジュール

- 5月 MECHATROLINK協会総会: 5月17日
- 6月 MECHATROLINK海外支部発足
- 9月 セミナー(大阪地区)
- 11月 MOF2006: 11月29日～12月1日
- 12月 SEMICON JAPAN 2006: 12月6日～8日

発行 平成18年5月17日

発行所 MECHATROLINK協会

〒358-8555 埼玉県入間市上藤沢480番地

TEL (04)2962-7920 FAX (04)2962-5913

編集責任者 MECHATROLINK協会 事務局代表 田中 毅